

2025 年 小学生地球ミーティング (実施計画)

2025 年 10 月 28 日 更新
NPO 法人 スプラタルカ

趣 旨

本会議を通して、参加国の小学生が相互に自由に意見を交換し、また、お互いの歴史や文化や習慣についての理解を深めることで、国を越えた相互理解や同世代の連帯を図る。さらに、このような活動を通して、ボランティアスタッフとしての参加も含め、リーダーの育成を促す。

地球市民会議 詳細

会議の運営

主催：NPO 法人 スプラタルカ

開催期日

2025 年 11 月 3 日 (月) *文化の日

日本時間 14:15 – 16:15

インドネシア 12:15 – 14:15

インド 10:45 – 12:45

会議参加者 (3 カ国) * 各国の希望者 10 名～40 名程度 * 小学 5・6 年生相当

英語能力は問いません。通訳します。

- ① 日本 (沖縄) : 沖縄在住の小学生
- 日本 (全国) : 全国の小学生 (10 名以内)
- ② インドネシア (ジョグジャカルタ) : SDN Ungaran 1 Yogyakarta 児童
<https://www.sdnungaran1.sch.id/>
- ③ インド (ラジャスタン) : Shree Kalyan Gurukul Academy 児童

会議内容 テーマ :

「平和を象徴するものを紹介しよう！」

"Let's introduce things that symbolize peace!"

それぞれの国にある「平和」を象徴するものをお互いに紹介します。例えば、平和を求める歌や音楽、絵画、物語、また平和を表す建物や施設、食べ物などです。

会 場

日本 (沖縄) : 読谷村文化センター

日本（全国）： 各自自宅から
 インドネシア： 学校内
 インド： 学校内

参加費 無料

会議形式

- ビデオ通話を使った同時中継（大型スクリーンに映す）。
- 会場を解放し、保護者や見学者は会議を自由に見学できる。（日本側）

国際会議のプログラム構成

* 日本時間

場面	時間	会議の流れ	会議の詳細
あいさつ	14:15-14:17 (2分)	Ice Break! <参加者全員>	参加者の緊張をほぐす。 ● 各国のことばで一緒にあいさつを行う。 * 全員で復唱する。
学校紹介	14:18-14:30 (9分 各3分×3)	学校の紹介 (日本、インドネシア、 インドの順) <各国担当者>	各学校の紹介を行う。 ● 発表担当者(分担可能)が、発表する。 ● 他の国の児童は、質問できる。 ● 日本側は、一般的な日本の学校の紹介を行う。(学校単位ではないから)
持ち物紹介	14:30-14:45 (9分 各3分×3)	学校で使っている持ち物の紹介(文化紹介) (日本、インドネシア、 インドの順) <各国担当者>	学校で日ごろ使っている物や道具をお互いに紹介する。 ● <u>ランドセルや教科書、ノート、美術作品など、お互いの文化の違いが伝わるもの</u> を紹介する。 ● 他の国の児童は、質問する。

平和を象徴するもの	14:45-15:35 (45分) (各 15 分×3)	「平和を象徴するものを紹介しよう！」 というテーマについての意見交換 各国いくつかの事例を紹介する。(日本、インドネシア、インドの順) ＜各国担当者＞	「平和を象徴するものを紹介しよう！」というテーマのもと、それぞれの国で「平和」を象徴するものを紹介しあう。 ● 事前にこのテーマについてワークシートに各自の意見をまとめておく。(事前準備) ● 各国の事例を紹介する。 ● その際、どのように「平和」を象徴するかを説明する。 ● 写真や図、絵などの資料を見せながら分かりやすく説明する。 ● 事例を、<u>実演(踊り、歌、など)</u>してもよい。 ● <u>事例の数</u>は、発表時間に合わせて決めておく。 ● 事例は英語で発表してもよいし、日本語で発表してもよい。(スタッフが通訳する。) ● 他の国の児童は、その事例について<u>質問や意見</u>を行う。 ● 全体司会者は、時間を見ながら適当なところで切り上げる。
	15:35-15:40 (3分)	休憩	3分間の休憩
自由質問	15:40-16:10 (30分)	自由な質問 (自由に質問をしあう) ＜参加者全員＞	お互いが興味あることについて、自由に質問を行う。 ● <u>国を指定せず</u>、自由に質問を取る。 ● <u>質問内容は、特に制限しない。</u>(アニメ、アイドル、学校生活、休日の過ごし方、など) ● 全体司会者は、時間を見ながら適当なところで切り上げる。
いさつ 終わりのあ	16:13-16:15 (2分)	国際会議終了のあいさつ ＜各国のリーダー＞ <u>*ビデオ通話を終了</u>	各国のリーダーが、会議終了のあいさつを行う。 <u>*ビデオ通話を切断する。</u>
	16:15-16:20 (3分)	休憩	3分間の休憩
まの体	16:20-16:40	本会議のまとめ(国ご	今日の会議について感想を述べる。

	(20分)	と別々に行う)	● <u>ワークシート</u>に自分の感想をまとめる。 ● 今回の会議について、<u>参加者全員</u>から意見や感想を取る。 ● スタッフや見学者からも意見や感想を取る。
	16:44-16:45 (1分)	国際会議終了あいさつ <全体司会者> *会議全体を終了	会議の終了を伝える。 *国際会議全日程終了

事前準備

1. **各自**、テーマ：「**平和を象徴するものを紹介しよう！**」について考え、事前にワークシートに答えておく。
 - 自分の国の中で、「平和」を表すものを調べる。
 - 例えば、平和を求める歌や音楽、絵画、物語など。また、平和を表す建物や施設、食べ物などが考えられる。そして、それらをワークシートに書き込む。
 - 出来るだけ具体的な例を考える。
 - その際、それがどのように「平和」を象徴するものであるかも調べる。
 - 具体例は、いくつあってもよい。
2. 各自が考えた具体例から、「日本側の事例」としてまとめる。（事前研修会場内）
 - 各自が考えた具体例を発表する。（全員）
 - 県外の参加者は、自宅からオンラインで参加する。
 - それらの具体例を話し合い、テーマに適したものを、いくつか選ぶ。
 - 発表する数は、発表時間に合わせて決める。
 - 具体例を発表するために資料を作成する。
 - 分かりやすくするため、図や写真、ビデオ、手書きの絵なども利用する。
 - 具体例を実演してもよい。（踊り、歌、など）
 - 通訳を考え、資料は出来るだけ簡潔にまとめる。
3. 日本の学校の紹介資料を作成する。（事前研修会場内）
 - 日本の学校を紹介する。参加者の学校が違うので、どのように紹介するかを話し合う。（発表者の学校の紹介、一般的日本の学校の紹介、など）
 - 写真や図を使って資料を作成する。
 - 2分弱の発表にまとめる。パネル5枚以内。（A3もしくはA4）
 - 完成した資料は、先に他の参加国とファイルを共有する。（会議の時間を節約するため）
4. **各自**、学校で日ごろ使っている持ち物を準備しておく。
 - お互いの文化の違いを紹介するという意味で、学校で日ごろ使っている持ち物を紹介しあう。
 - 例：ランドセル、教科書、手書きのノート、筆箱の中、絵画作品、など。

- どれを紹介するかを、みんなで話し合う。
 - 会議当日に、必要な道具を忘れずに持ってくる。
5. それぞれの発表役を決める。
- 学校紹介：複数名も可能。
 - 持ち物紹介：複数名
 - テーマに沿った具体例：複数名も可能。
6. 通訳は、コミュニケーションの流れを理解しておく。
- 全員が同じスクリーンに登場し、音声も全員に聞こえるので、通訳は各国順番に行っていく必要がある。

交流中の約束事

1. 相手の発表には、必ず質問や意見を返す。
2. 相手の意見や質問を理解しようと努める。質問や意見ではない、安易な価値判断や非難は行わない。（悪い例：「それは間違い！」「それはおかしい！」）

意思疎通の流れ

1. 意思疎通の流れは以下の通り。

「発表者（母語）」→「通訳（英語）」→＜インターネット＞→

→「通訳 1（母語 1）」→「相手児童」

→「通訳 2（母語 2）」→「相手児童」

「質問者（母語）」→「通訳（英語）」→＜インターネット＞→

→「通訳 1（母語 1）」→「相手児童」

→「通訳 2（母語 2）」→「相手児童」

補 足

1. 参加者は、英語の能力によって選別されることはない。 会議のテーマに関する考えや積極的に参加する意思をもとに選考する。

地球ミーティング開催までの日程

募集期間： ～11月1日（土）

＊参加予定者は、研修前にワークシートに記入しておく。

＊ボランティアスタッフの募集も含む。

応募方法：オンラインフォーム形式

＊このQRコードから申し込み下さい。

＊申し込み用紙もしくはメールでの申し込みも可能です。

詳しくは<https://www.supratarka.org/int-conference> から資料をダウンロードしてください。



事前研修：

1. 第1回 10月26日（日）13:00－15:30 会場：沖縄市武道館附属会議室
 - 県外の参加者は、自宅からオンラインで参加する。
 - 参加者自己紹介
 - 各自の意見（具体例）発表
 - 意見（具体例）のまとめと具体例の選択
 - 役割分担（資料作成、発表）
 - 発表資料作成（学校紹介、事例紹介）
 - 実演の場合は、実演練習
 - 相手校や地域の紹介
2. 第2回 11月3日（月）11:30－13:30 読谷村文化センター内
 - 県外の参加者は、自宅からオンラインで参加する。
 - 発表資料完成
 - 発表練習
 - *事前研修前に食事を済ませておく。
 - *事前研修後、休憩を取って、そのまま本会議となる。

本会議：11月3日（月）14:00－16:00 読谷村文化センター内、県外は自宅より

問い合わせ先

特定非営利活動法人 スプラタルカ

〒904-0305 沖縄県読谷村都屋 369

代表：本田勝也

info@supratarka.org

<https://www.supratarka.org/>

<https://www.facebook.com/supratarka/>

